







通盛

若火ノ陰ヲ吹立テト云處ノ仕形扇ヲアツケバ火カ消^レス
吹立テト云文ノ心^ニ付^テ是ハ下ヨリ上ヘアツキ上^レクアツキ
上^レニ氣ヲ一ハ^ニ張テアツキトメニアツク^ニ但^シ元ハ和ラカニテ
ヤカニシテ宜サテ吹立タル扇サゲマウ^テ夏扇上^ヘ腰ヲ
兼セルト心得ベシ 腰^ニ坐スルソト氣ヲ靜メ^テ吹^テカラト^ニ
居ルト其扇ハイツ間ニマラ下^ニ扇上^ヘ腰ヲ兼^テ傳^フ

同

行モ行^レヌト云氣ヲ立^テ足ハ^ハ大足^ニ居^リツク^ル心持^ニ是^レス^ルニ^テ是^レ有^ルベシ

羽衣

カサシ^テ花モト氣ヲ七分ニ張テ歩^キ出^ル時氣ヲヌク^ル
イカニモ^ノ心^ニ有^ルベシ
同
ナヒクモ返スモト正面^ニカシ^テ出^ル名^ヲ右^ノ方^ニ上^レ左^ノ方^ニ上^レル
ナヒクモト風^ニテ^テ神ヲ右^ノ方^ニ吹^テ上^レカ^ク
カエスモト右^ノ方ヨリ^テ右^ノ方^ニ吹^テ上^レカ^ク左^ノ神ヲカツキ
タル^ニニ^テマカニス^{ベシ}トメテ^テハ^ハアラズ^ニモセント風^ヲヒ
キタル^ニハ^ハマカニス^{ベシ}

半サ部

トメ^テ蔓^トソ成^ルニケルト作物ヨリ出^ル脚ノ心持^ニ
唐^ノ舩^ノ右^ノ日^ニシ

佐寛 流々モ又流リト下見水六我ナルモト正面面ラ上テ
思ヤリ心持有ベシ 水六ト水ノ水ユラ見ルモ有ベカラス

松風

波ノ汲マヲ 月ニテ影ハクム心アリ 扇ニテリニ水桶
初メ一度クニ入レ又クニテ水桶入レルニ十カバ入レル
時分捕ハイニテリクバ十カバ上テ先扇ヲテト
トメルトメマハ扇ヲ上テテテテテテトヨトト先
但ニ扇妙モテナルニ 指ハ先ノ指ノ方左ニテヨセルヤリ
カニシテ影ヲ汲ムルニハカニ 扇ニテ入ルノ扇ヲトメル
捕ハイニテテ月ノ影ニテ見ルニ

月

芦辺ノ田鶴ヲハカゲト見ル面モイマヲ下ヨリ右ノ左
左ノ上右ノ上ト次オニテマッ飛上リ行見マシ
班女ノ風ノ後ハ葉モ散ナリ 龍田紅葉ハ散トゴ
右何シモ事ハ替共其見マシ心持月ニキニ

音

音ノツエテト鼓ヲトリニ合テ左右左ト足ヲクックテササニ
必剛松ノナカニト松ハ袖ヲカケテ更ラヨセルサテテトキ
袖ヲワサトモドシテハ目ニ立テヨヨシカラズシホルニトキ
ニセントモトルハヨカルベシニセントモトラズハ其俣ナルガシ
レホリノウツロ又時々袖ハシセントモトルベシ
野宮ノ物見軍カモナキ此程ノ思ヒタルモ月ニキニ

七騎落

嬉シキモ淡ト云知扇ヲ捨法被袖ワニキリと俣
袖ニテ諸シホリ 右清興被致由齋藤三郎知久聞

芭蕉 枕言願寺 三輪 櫻川ノ類

一角ヲ取ルニ向ヲ余分ニ残シテ角ヲトリサテ左ハ
廻ル時向フ入出マシテ廻レハ大キツ見ルニ作
公物ニヨリ相應アルヘキニ

一左へ廻ルニ六股ニテ廻ルヘシ 右へ廻ルニ八右ノ枝ニ
シテ廻ルニ

一扇ヲツツミテ兼込 踊フム仕方ノ扇ヲ平ラニスベシ
ニ扇ノ先上リテエッハヨロシカラズ
ニ人静カモ 天鼓ノ切ナドニ有ル類ニ

敦盛

波ニシホルノ磯枕ト抱 頭ヘアラシ仕形頭ヲ扇ノ方ヘ
カシヨセルヲ心スルニ 夜心枕ヲスルニ心スルニ
天鼓ノ切トメナド類ハ頭ヲ傾ケズ面ヲ伏ルニ
余ハ准知

櫻川 曲ノ上マテハ年ハヌナリ

カハ梢ヨリト角上花ノ散ルヲ見送テツカト行西面ハ

並ニ落テモト並ニ下ツル見ル心別ニナラヌ又マウニスベシ

又替リ形角ノ不行正面先へ真直ニ見込テ行左ニテト

落テモト下ツル見左ツルハ是シテモ宋女カハ浅香山ト

云如モ同シ宋女櫻川ト云ハ有時何レニモ替ルナリ

花ヲスクハバト細ヲ賜ヨリ正面先へツト出シスクウマウニ

目ツ付テヒキキ細ノ先ヲ板ヘテ付板クスイヲマカラ

マシト面モテ見廻スベシ細ヲト付ルハブラクトセヌ

花モ様モスモはモミナカラニト舞臺ソトヲ細ニテ

スクウニ

天鼓

波ツウカチト云如ノ仕形水ノ上ニ浮セル月ヲ向ツカニ

目ツ付其月ヲ勤カス仕形ハ波ツウカチト云ハ月ヲ

勤ス心扇ニテアツクニアラス下ヨリ上へウツツハ帯ハ

ニスル大マウニウシテモ

又月ニウソムキト正面ノ上ヲ見水ニタムレト目付柱ノ

カ右方下へ月目ツ付面モテ見テ並ニ下ニ居立

波ツウカチト右ノ形スル是ハ替シ

殺生石

其後勅使立テ返シヨリ踊ラズ三浦今ヨリ踊ラカ

ヨキク 勅使ヲフムハ忍レアリ

鞍馬天狗

弓矢ノカヲヨリ踊ラフム

右殺生石鬻馬天狗ヲ所任舞附シ

當時ハ不用 殺生石方ハ用テ

追フ心

阿漕

働ニボシヲ出スハ魚ヲ鬻セルクハ新ニテ魚ヲ

火車ニ業ツムト云如扇ニテアツクマウニスルハ車ニツム

心ハハジメ一ツツノ扇ノ平ラニ目ツ付又一ツツノ目ツ付ル

ニツムハハジメヨリハヤクニスルコトツツ上リタル心仕形ニ更ハ

實盛

常ニスルハアナヲ無惣マナト面ツ上ニ 工勤考ス

井筒

杜若モ目ハ以ハ瀬アタメ有ベシ

赤ナカシキハ九ノ物トメマウノ古又 気込カナト

元ヲ張テ西面ハ右足カヒ出シ元ヲハリテトメ 返シニ

元ヲオサメテ左ノ足ツリテツロエル

井筒 杜若 限ラズ致多有ベシ

小督
後ニテ海ノ調子浮カ花カ成カヨシナカス心ナレハ氣ツキ
ナリ叔カシ當リテヨリ元ノ常ノ調子

巻編
●惣志流スハソト折出シ入リ在吉流スハ折出ナシ
●綁大口白水衣ノ出立アリ綁大口ハ重キ

融
入目イマ夕近ケレト西方ヲ見ル形ハ夜ニ入目光
ナキ時方角ヲ見ル故実

當摩
シテツシ同吟如連ハ若キ女ナレハ相應ノ調子ニテ流シ
シテノ調子ニテハハ又折カレ兵アリ別々ナルハ
不直其心ナレバ目吉章純清尚ノ連立
トキツルハツレノ調子ニテハヨシニ羽目ハ章純ヨリ兼

八萬
水ヤ空。空行モ又此ワケテズヘシ
船軍ノカケ引ノ字ハトト流ヘシ

一公連出立
朝長旺様
モマウ大口ニテモ

野宮
後、モイ足トメ机心得、交車ニ乗心ナレハ右ニテトメ下ヘ心ヲ
付目モサレトサテ右左ト出テ留ル

高破弓ハ幡ハ黒キ色、透冠
志賀養左代主類ハ紺青キ透冠

一丈夫冠リ物、紐ハ悉ク葱ノ糸ヲ用コ
但鉄輪ノ一番限リ戴キモノ、紐ノ色
花色ナリ

那鄂
一借人間有様ヲ案スルニト膝ツ抱ヘテ、考ヤウ夏
面ヲ下ト下ル時アゴヲ右ヘ付テ

考ル心持、深花ノ望モト云ヨリアゴヲ左ヘ付テ考心持
実ト正面ハワラリト面ヲ上一炊、差ト又面ヲトヘリ
心持、南無ニ度ト因願ニテカヨリ係必キ
此ニ段ニ差ルト目吉見敬ニ聞是ハ一学元傳
語、置シシ又トゾ

一萌黄地鉢巻ハ
舍利イ美類、走冠、着物類
又ハ龍虎、シテ習ニテ
金入子ニ毎地ニモ
毎之白頭、モリ、海老ハモヨキヨロシ

一 百萬、アラ我子恋シヤト云ルアラト爰ニテ他流ニハ
 掛切ヲサセルヨシ當流ニカケ切打セズアシライヨリツヒテ
 ノルニカケ切ヲサセ又流ニ法ガハカラコト爰有ベシ
 控リ柳ノ如クヌルニ私ニ去ルニ從テ
 尚又爰有ベシ

一 悠雅ノ舞、船中ノ舞、舞ノドハ心持多クアリ
 歎ノ心ヲ見セヨト舞ベキヤシクトシ舞ヲモ、千レギカ
 是ニ貴人前ニハ不礼ノモ外色ノ心持アルベシ爰有ベシ

一 井筒、芒ハ右ニ付ル通例ノ左ニ付ル替ル
 但シ好ヨリ四方イワレテモ付ル

一 囃子ニ脇囃子斗ハク中中切アリ、コキ待流、引スエテ
 切アリ返シテ思入ルニ
 是類ハ返シ思入ルニ
 柳子ノキハ故ノ

一 通盛ト葵上 野守ト松山鏡
 右同文夕之替ノ文夕有之

一 賢女鏡ノ時、松山鏡ノ色ニ
 如定流ノ

一 感陽宮、翠之段、一洞ノ時、詠
 詠更更秘九ノ洞ノ色ハ
 不勤ノ
 是迄ニテ終ル

一 三井寺ニ、熊坂ノ
 復カトト云ルモ
 日ニサレ
 觀世豊紀ノ用

一 一六額ニテ島ツ次ト云事、世阿弥居士教之

一 班女井筒、千子、サレハ心テ渡シ
 夕切ツ子ノ支、地流ハカケテ有之

一 謡ヲ囃報、報ヲ囃又謡ト云又

一 惣辨詞、夕切前ハ上ルカヨシ

但夕切、二字ハサカカ通例、三字サガリヲ嫌フ

小ハハハハ、首人申ハハ、是類

但文字ヨリテ扱音ル

「采ハ古今相ヲナシト」

「東ヲサシテ飛本又、フ又ヨシ又ト云ワカチアリ」

右、類ハ扱音レリ

又、人シレ又又、多時宿ニ、宋方死骸ヲ殺シアレハ

右、類モ有ベキ

「遙ニ遠リ流レ行テ」

「イカナル人ニテマシスツ」

又、カスリト云事、内ノ内ニ、是ヲカスリト云

「東ヲサシテ飛本又、サハ行惠居エトイッハ」

右、類數多アルベキ

「クセノ出トリニテ出ルナドヲ」

「字ノゴ又マワニツルル」

一 二字誥ト云又、初心ハ誥又受之

「切者上ニ誥ト」

「切者上ニ誥ト」

「切者上ニ誥ト」

「切者上ニ誥ト」

「切者上ニ誥ト」

「切者上ニ誥ト」

「切者上ニ誥ト」

「切者上ニ誥ト」

「切者上ニ誥ト」

「切者上ニ誥ト」

「切者上ニ誥ト」

「切者上ニ誥ト」

「切者上ニ誥ト」

「切者上ニ誥ト」

「切者上ニ誥ト」

「切者上ニ誥ト」

「切者上ニ誥ト」

一 ^{ハニテ} 紀ノ浦ニシテ ^{カニ} 網 ^ニ 引 ^ル 也 カニノ心ニシテ
一 人の値遇ヲ ^中 達 ^上 之 ^{カニ} 網 ^ニ 引 ^ル 也 カニノ心ニシテ
一 あり ^中 極 ^上 之 ^{カニ} 網 ^ニ 引 ^ル 也 カニノ心ニシテ
右類 ^{カニ} 心 ^ニ シ ^テ ス 也

一 ^{カニ} 心 ^ニ シ ^テ ス 也

一 ^{カニ} 心 ^ニ シ ^テ ス 也

一 ^{カニ} 心 ^ニ シ ^テ ス 也

一 ^{カニ} 心 ^ニ シ ^テ ス 也

一 ^{カニ} 心 ^ニ シ ^テ ス 也



一 ハニシ 紀伊 ノ 浦 ノ 網 ニ 丸 ガ キ ノ ル

一 人の値遇 ヲ 達 ス ル ハ 姑 ク シ ク

一 中 ノ 上 ノ 類 ノ ハ シ ト ス 也

右類 ハ シ ト ス 也

いん ハ シ ト ス 也

いん

か ハ シ ト ス 也

いん

いん ハ シ ト ス 也



一 ^{ハ、エヤ、} 浦 ^{ニ下、}
 一 ^{中、} 人の値遇 ^{ハ、} 遠 ^ニ 達 ^ス 也
 一 ^{中、} あり ^{ハ、} 極 ^ニ の ^{ガ、} 右類 ^{ハ、} ヲ ^{ツキ、} 心 ^ニ シ ^{ト、} ス ^也

一 ^{ハ、} 浦 ^ニ 下
 一 ^{中、} 人の値遇 ^{ハ、} 遠 ^ニ 達 ^ス 也
 一 ^{中、} あり ^{ハ、} 極 ^ニ の ^{ガ、} 右類 ^{ハ、} ヲ ^{ツキ、} 心 ^ニ シ ^{ト、} ス ^也

(Faint handwritten notes, possibly bleed-through or light ink)

(Blank page with a small ink smudge)





